

背戸道・美の町コース

いにしえ 古に続く路地を歩けば、「美の町」真鶴を体感!



歩いて、未病を改善! 真鶴町 No.63
神奈川県・県西地域ウォーキング

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

S スタート JR東海道線「真鶴駅」

G ゴール JR東海道線「真鶴駅」

※コース詳細は真鶴町及び真鶴観光協会のホームページを
ご参照ください。

真鶴町: <https://www.town.manazuru.kanagawa.jp>

真鶴町観光協会: <https://www.manazuru.net>

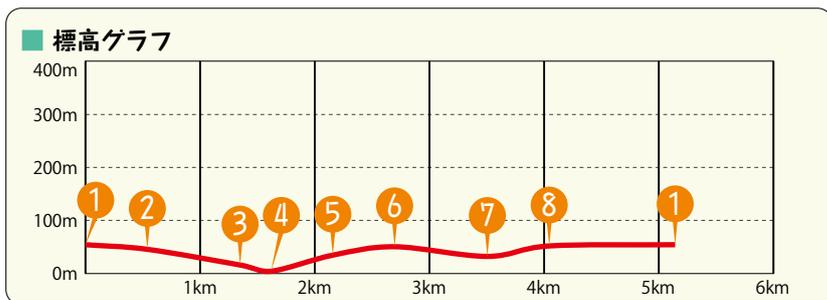
歩行距離	歩行時間	消費カロリー
5.2km	1時間35分	288kcal
高低差	歩数	
50.1m	6,797歩	

コースの魅力

【景観】背戸道・港町の風景 【★選】岩大橋(かながわの橋100選)、真鶴の漁業伝統(貴船まつりの小早船/魚つき保安林)
(未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選)、真鶴宿浜通り(かながわのまちなみ100選)



背戸道って
人の気配のする
路地のことよ!



コースの概要

背戸道とは、家と家とにある人の気配のする路地のこと。町並みや風景が息づいている美の町「真鶴」ならではの散策路です。何気ない石垣は、地元で採石する銘石「本小松石」が職人の手によって丁寧に積まれたもの。車の通れない階段や坂道まじりの小道に彩られた植栽に、住む人の心遣いを感じながら、のんびり自分のペースで歩けるコースです。

春には「しだれ桜の宴」が!



荒井城址公園

後三年の役(1083年)に源義家に従って活躍した荒井実継の居城跡といわれ、竹林に囲まれた閑静な園内は町民や観光客の憩いの場になっています。春にしだれ桜が咲く頃「しだれ桜の宴」が開催され、幻想的なライトアップも魅力です。

海と山に囲まれた町の風情を味わう



真鶴まち散歩

石屋さんの店頭にある石の作品や段々畑の脇のみかんの直売所、修繕を待つ刺網等、散策の途中にまちの仕事の風景を楽しむことができます。町のあちらこちらに真鶴らしい味のある風景が広がっています。

※歩行距離と歩行時間は、真鶴町のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和6年2月現在のものです。



ウォーキング MAP



まなづる里海BASE
 真鶴港が目の前の「食の駅・集いの駅」。敷地内の観光協会では未病のチェックができます。様々なイベントが行われており、港で毎月月末の日曜日に開催される「なぶら市」も盛況。ここを出発点に、運動の駅「お林展望公園」や森の駅「ケーブル真鶴」など真鶴半島の「未病いやしの里の駅」をめぐることもできます。



コミュニティ真鶴
 真鶴町では「美の基準」のデザインコードがあり、それに添った建物がこちら。「人がいるからこそ美しい」がコンセプトです。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
 - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
 - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 - 4 水分の補給をこまめにしましょう

真鶴は海だけじゃない！ 史跡めぐりが似合う町



町のどこにいても海を感じることで
 できる真鶴町ですが、海だけじゃない歴史を感じる見どころも。

謡坂

石橋山の合戦に敗れた源頼朝が、箱根山中からのがれて休息し、再起を祝い、配下の土肥実平が歌い踊ったところといわれています。



石工先祖の碑

平安時代に石材業を始めた土屋格衛や、江戸城を築くための採石に当たった黒田長政支配下の業績をたたえ、江戸時代末期に再建されたものです。



「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。
 「かながわ県西地域」で未病を改善!!